



『蓮のころ』を知る

『蓮のころ』 国見町中尊寺蓮育成会講演会

7月11日、行田市蓮大使の木暮照子さんの講演会が観月台文化センターで開催され、町内外から100名が参加しました。「蓮のころ」をテーマに、行田市における古代蓮の取り組みや、蓮の一生・文化・歴史について解説し、蓮の美しさが人々を結びつけ、各地の活動につながっていると講演しました。参加者は蓮の魅力と中尊寺蓮の美しさを学びました。



緊張の一投

世代を超えて楽しい交流 ニュースポーツ交流会を開催

7月11日、寿クラブ連合会と地域の子もたちがカローリングと一緒に楽しむ交流会が森江野第2体育館で町社会福祉協議会の主催で行われました。カローリングはカーリングの室内版のスポーツで、参加した子どもたちは、寿クラブの方のアドバイスを聞きながら一緒に競技を楽しんでいました。



おいしい桃ができました

おいしい「桃」づくりを学習 国見小学校3年生

7月15日、国見小学校3年生の総合学習が佐藤勝雄さん（石母田）の畑で行われ、町の特産品である桃の収穫作業を体験しました。春の摘果作業に続いての収穫体験で、子どもたちは佐藤さんから甘くておいしい桃を作る秘訣を教してもらい、慎重な手つきで桃をもぎ取って、大切に手にしていました。



よりよい社会へ

犯罪や非行のない社会を 「社会を明るくする運動」街頭啓発

7月15日、社会を明るくする運動の街頭啓発がコープマート国見店や県北中学校で行われ、太田久雄町長や保護司、更生保護女性会のみなさんが参加しました。街頭啓発では、買い物客などに犯罪や非行のない社会づくりをパンフレットなどを配布しながら呼びかけました。



清野振興局長から感謝状を受ける太田町長

町へ県知事感謝状 9年連続の贈呈

7月28日、平成26年度の個人県民税の収納率が優秀として、清野隆彦県北地方振興局長から太田久雄町長へ県知事感謝状が国見町役場で贈られました。平成18年から9年連続しての贈呈となり、昨年度の収納率は98.35%（内26年度課税分99.24%）でした。



救命講習会の様子

いざという時に備えて 救命講習会を実施

6月20日、藤田地区自主防災会が観月台文化センターで伊達地方消防組合中央消防署西分署の4名の署員を講師に、救命講習会を行いました。自主防災会からは29名が参加し、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の操作方法を受講し、分からないことなどを積極的に講師に質問するなど、真剣な表情で取り組んでいました。



代表の児童から花を受け取る太田町長

花を育てる優しい心 国見小6年生が人権の花運動

6月26日、国見小学校6年生が「人権の花運動」として人権擁護委員の阿部博さん指導の下、国見小学校で花の植栽を行いました。児童のみなさんに大切に育てられた花は7月16日、代表児童から太田町長へ手渡されました。国見町役場と観月台文化センターに飾られ、訪れた方の心を癒しています。



下刈り作業を行ったみなさん

内谷地区に桜の名所を！ 桐目木共同山組合が下刈り作業

6月28日、桐目木共同山組合は桜の名所を目標に内谷桐目木二地内に植樹された約500本の桜苗木周辺の下刈り作業を実施しました。桐目木共同山組合は、山林所有者を中心に設立され、桜の名所づくりと、荒廃が進む里山の環境保全を目的として、約6ヘクタールに桜の森づくりを進めています。



団体賞を受賞した商工会青年部のみなさん

町商工会青年部 「まちづくり部門団体賞」を受賞

7月2日、県商工会連合会から「まちづくり部門団体賞」を受賞した町商工会青年部のみなさんが役場に訪れ、太田久雄町長へ受賞を報告しました。今回の受賞は、青年部のみなさんの「春のフードフェスタ」などイベントでの活躍や「国見バーガー」を通じたまちおこしが評価されたものです。



賑やかな夏祭りとなりました

みんなが笑顔に 「国見の里」で夏祭り

7月11日、特別養護老人ホーム国見の里の夏祭りが施設内の交流スペースで行われ、施設利用者や家族が参加し楽しみました。夏祭りでは、職員のみなさんによる余興や地元の方による盆踊りなどが披露され、参加者は、地域住民と交流しながら楽しいひとときを過ごしました。